

高島平GREEN TALK #8

高島平緑地でミライを描く

高島平の緑地の未来を、地域みんなで考える対話シリーズ。

地域団体・住民・民間プレイヤー・行政が集まり、

「こんな緑地だったらいいな」

という声やアイデアを共有しながら、

高島平のこれからを一緒に形にしていく場です。

2026. **6**月**20**日 SAT

14:00～**14:30**

場所：高島平緑地

(MOS FARM Tokyo 高島平農園内)

ゲスト：モスフードサービス株式会社

「モスの貸し農園PJ」プロジェクトリーダー

八木 規文様



「地域と一緒に、緑地の未来を少しずつ形にしていく場」

再整備が進む高島平緑地では、行政だけでなく地域のみなさんの視点がとても重要と考えています。

「もっと遊べる場がほしい」「散歩したくなる導線」「多世代が集まれる仕掛け」など、住民の多様な思いを対話を通して形にするためにGREEN TALKが始まりました。

今回のGREEN TALKでは、モスフードサービス株式会社の八木 規文さんをお迎えします。

モスフードサービスでは、「食を通じて、世界中の人を幸せにすること。」という理念のもと、人と人、人と地域をつなぐさまざまな取り組みが進められています。

高島平緑地内にある「MOS FARM Tokyo」を舞台に、なぜ企業が地域や農、緑地に関わるのか、そして食を通じてどのようなつながりや価値を生み出そうとしているのかについてお話しいただきます。食は、世代や立場を超えて人をつなぐ身近なテーマです。地域の未来や緑地の可能性について、食の視点から一緒に考えてみませんか。みなさまのご参加をお待ちしております。

第7回（5/30開催）のハイライト

前回の高島平GREEN TALK #7では、高島平一丁目町会で防災活動や広報を担う工藤様と、板橋区土木部北部土木サービスセンター所長の牧様をゲストに迎え、防災・地域活動・緑地活用についてトークを行いました。

- 防災マップづくりや防災訓練など、地域の共助の取り組みを紹介
- 町会活動や情報発信を通じた人と人とのつながりの大切さを共有
- 「りょくちで泊まろう」を通じた防災と緑地活用の可能性を検討
- 行政・町会・住民が連携するまちづくりの重要性を共有

地域の活動や防災の取り組みから、高島平緑地が地域の安心や交流を支える場として持つ可能性が見えてきました。

レポートはこちら



スケジュール

- ① オープニング
- ② クロストーク
- ③ 地域の声紹介
- ④ ミニ参加型ワーク
- ⑤ クロージング

<主催> 板橋区
<運営> GREEN PLACE DESIGN
<お問い合わせ先>
板橋区土木部みどり公園課
公園整備調整係
【電話】03-3579-2289